

本校は、駅家南中学校区の小中学校が 9 年間で目指す子ども像を踏まえ、学校教育目標を『自ら考え学び、社会に貢献できる子どもの育成』としています。

- めざす学校像は、
- 自ら考え学ぶこどもが育つ学校
 - 互いのよさを認め合い、共に伸びる学校
 - 教職員が学び続け、授業力を高める学校
 - 学校・家庭・地域がつながりこどもを育てる学校

- 宜山っ子憲章は、
- ◇ 「広げよう 1日1つ 笑顔の輪」
 - ◇ 「つまずきも 友と咲かせる 学びの花」
 - ◇ 「育てよう 相手の思いに 気づける心」です。

そのために、本校では、こどもたちが自分の考えをもち、他者と関わり合いながら学び合う活動を大切にしています。日々の授業を通して、一人一人の「分かった！できた！」を一つでも多く引き出していけるように、また、こどもたちが自分らしく、生き生きと学ぶことができる環境をつくっていけるように、教職員一丸となって取り組んで参ります。

さらに、児童会がつくった「宜山っ子憲章」を大切にす活動を支えながら、様々な場面を通して、関わり合い・学び合いを深め、こどもたちの元気を地域の元気につなげていきます。

宜山小の校庭に大きく空に向かって伸びるメタセコイヤの木。大きな幹を支える根っこのような確かな力を育む教育活動を進めていきたいと思っています。地域の歴史や文化、豊かな自然や人材を活かし、学校・地域・家庭が一体となってこどもたちの学びの充実が図れるよう努めて参ります。

引き続き、保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



2026年（令和8年）5月
福山市立宜山小学校
校長 田村 真澄